

## 《超撥水》ラジカル制御形水系特殊変性シリコーン樹脂 ●●●

# 軒裏天井専用塗料

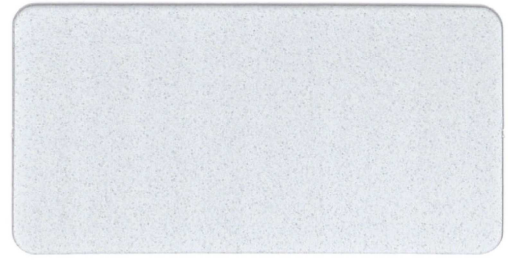
- 撥水機能により汚れがつきにくい低汚染タイプです。
- 下地からの水蒸気を放散する透湿性塗膜です。

## ビーズコート 軒天用 P **ペイントタイプ**

- 塗膜の透湿性により、下地からの水分の影響を緩和し、膨れや剥がれを抑制します。

## ビーズコート 軒天用 S **セラミック配合細骨タイプ**

- 微弾性で厚膜の塗膜は、ヘアークラックを充填保護し、優れたひび割れ追従性を示します。



ビーズコート 軒天用 S  
[BC ホワイトスモーク]



↑ BC ホワイト



↑ BC ライトグレー (淡彩)



↑ BC ベージュ (淡彩)



↑ BC グレー (濃彩)



↑ BC ホワイトスモーク (淡彩)



↑ BC マウンテングレー (淡彩)



↑ BC チャコールグレー (濃彩)



↑ BC ブラウン (濃彩)

注1) 激しい降雨などにより、素地の含水率が透湿性能を超える場合、塗膜に不具合を生じる場合があります。

注2) テクスチャーにより同じ色相でも多少異なって見える場合がありますのでご了承ください。

注3) BCホワイト:日塗工N-90近似色 BCライトグレー:日塗工N-77近似色 BCベージュ:日塗工19-80D近似色 BCグレー:日塗工75-40B近似色  
BCホワイトスモーク:日塗工N-85近似色 BCマウンテングレー:日塗工25-65B近似色 BCチャコールグレー:日塗工75-30B近似色 BCブラウン:日塗工05-30B近似色

## 《超撥水》ラジカル制御形水系特殊変性シリコーン樹脂 ●●●

# 基礎巾木専用塗料

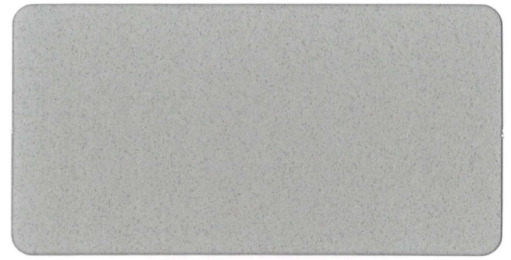
- 撥水機能により汚れがつきにくい低汚染タイプです。
- 下地からの水蒸気を放散する透湿性塗膜です。
- 防かび・防藻タイプです。

## ビーズコート 基礎用 P **ペイントタイプ**

- 塗膜の透湿性により、床下の湿気を屋外に放散すると同時に基礎コンクリートの中性を抑制します。

## ビーズコート 基礎用 S **セラミック配合細骨タイプ**

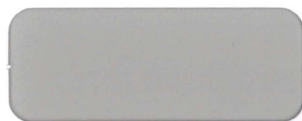
- 微弾性で厚膜の塗膜は防水性に優れ、ヘアークラックを充填保護し、基礎コンクリート中の鉄筋腐食を抑制します。



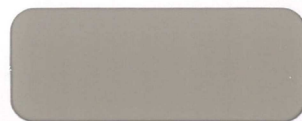
ビーズコート 基礎用 S  
[BC-770]



↑ BC-800 (淡彩)



↑ BC-770 (淡彩)



↑ BC-670 (淡彩)



↑ BC-650 (淡彩)

注1) 激しい降雨などにより、素地の含水率が透湿性能を超える場合、塗膜に不具合を生じる場合があります。

注2) テクスチャーにより同じ色相でも多少異なって見える場合がありますのでご了承ください。

注3) BC-800:日塗工N-80近似色 BC-770:日塗工25-70A近似色 BC-670:日塗工19-65B近似色 BC-650:日塗工N-65近似色

### 塗装上の注意事項

- 素地は、十分に乾燥させてください。(含水率10%以下、pH10以下)
- 気温5℃以下、湿度85%以上または結露が懸念される場合は、塗装を避けてください。
- 塗料は十分にかくはんしてからご使用ください。うすめすぎは、スケ・仕上がり不良などの原因になりますので注意してください。
- 塗装後に結露を生じますと、塗膜がタレたり、シミになりますので、冬期や雨天の塗装には、十分ご注意ください。
- 各工程の塗装間隔は、所定の時間を厳守してください。
- 塗料の取扱い時、塗装時は、換気を行ってください。また塗装後も乾燥のために、換気を十分に行ってください。
- 新設塗装では、必ずシーラー(下塗り)を塗装してください。吸い込みの著しい面などは、予めワイドシーラーEPOまたはカチオンシーラーEPOを塗装してください。(基礎巾木専用品は除く)
- 段差、巣穴、ひび割れ及びボード類のジョイント部などはパテまたはラフトンカチオンSCプライマーなどで平滑に調整してください。(但し、外部のパテ使用は不可)
- シーリング材への直接塗装は、シーリング材が十分に硬化していることを確認の上、シーリング材上でのひび割れ低減効果がある〔下塗〕WBリメークサーフNB、〔上塗〕ビーズウォールSiの塗装を推奨いたします。その他(ビーズコートシリーズ)をシーリング材へ直接塗装する場合は、塗膜に割れ、剥がれ、汚れを生じることがあるため行わないでください。やむを得ず塗装を行う場合は、必ずシーリング材が十分に硬化していることを確認の上、予めラフトン逆プライマーを塗装してください。(ポリサルファイド系シーリング材の場合は2回塗りしてください)。シリコーン系及びブチルゴム系シーリング材へは、塗装を避けてください。
- ALC(パネル)面は、ラフトンカチオンSCプライマーまたはスカーブラサフで全面に素地調整してください。
- 取り付け金具、くぎ頭などは、予めさび止め塗料で塗り込んでください。
- 外部塗装での赤、黄色系の使用は、他の色に比べ保色性が劣りますので、留意ください。
- 取付け塗装の場合は、飛散防止に十分注意し、養生などを行ってください。

- バンチ・ジャングルジムなどが乗る物、またテーブル・カウンター・棚など物を置くものへの塗装は避けてください。
  - 補修塗りは同一ロットの塗料を、同一の塗装方法で行ってください。
  - 水系塗料の塗料に用いた、はけ、ローラーなどの用具は早めに水洗いしてください。弱溶剤系・溶剤系塗料の塗装に用いた、はけ、ローラーなどの用具の洗浄には、スズカシンナー#1000または#2000をご使用ください。
  - カチオンシーラーEPOは、一般の水性塗料に用いた塗装器具を共用すると固まりますので、ご注意ください。また小分けする際はプラスチック容器をご使用ください。金属容器の場合、サビを生じるおそれがあります。
  - ビーズコートシリーズの撥水性能は、塗装後2日程度(23℃)で発現します。水系塗料の場合、降雨、結露による水分の影響により塗膜中の水溶性成分が表面に溶出し、粘着物などとなって析出し、雨シミ等の不具合を生じる場合があります。特に黒や茶などの中濃色については、雨シミなどが目立ちますのでご注意ください。低温時や高温時、養生シートなどで風の通りが悪い場合などは、造膜(乾燥)が遅れますので、天候、気温、雨養生など、施工管理に十分ご注意ください。また、造膜後も水が長時間留まる部位や、濡れた雨具等が長時間接触する状態になると、雨シミなどの不具合が生じますのでご注意ください。
- 注) ①建物の構造、塗装部位(雨のかかりが少ない面、汚れが多量に集まる面など)によっては、低汚染効果が発揮されないことがありますのでご了承ください。  
②各製品の容器には、取扱上の注意事項などを記載していますので、必ずお読み頂き、正しく安全にご使用ください。また、製品の詳細な内容が必要な時には、安全データシート(SDS)をご参照ください。